

# 箕郷町の2つの家(ヨコ)

設計者/有限会社 HIRO 建築工房 施工者/有限会社 阿部建築

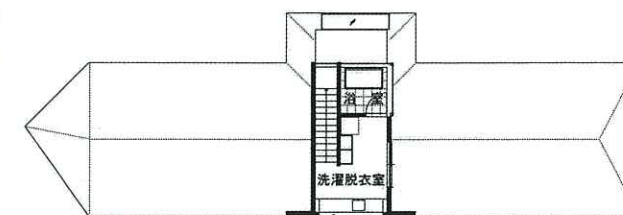


## 設計趣旨

CONCEPT

生まれ育った町にもう一度住み直したい。住宅団地にも住んだが、山を見たり、湖を見たり、子供たちが土で遊んだり。そんな生活をする為に家を考えてきた。建設地は、箕郷町鳴沢湖の小高い山の上。周辺は山々に囲まれ、湖と夜景を楽しめる自然豊かな場所である。傾斜している敷地を活かしながら、建築を配置。真南北に直行するように建築を横に計画。そのことで、採光条件がとても有利となる。南北に大きなガラス開口。大きな庇によって夏場の太陽は侵入しないが、冬場は部屋が一番奥まで十分な太陽光が届き、室内を暖める。また、湖からの風が家の中を通り過ぎる。夜、その窓からこぼれる光は、暗い町に彩を添える役割となる。あふれる生活が町の表情となる。

## 平面図



2F



1F

## シンプルで心地よい空間



## 講評 REVIEW

眺望の良い山の上の傾斜地で、東西に水平に伸びた木箱のような建築です。枕木を敷き詰めたアプローチから中央の玄関に入ると、壁に沿った天窓からのシャレた光に迎えられます。左東側に「くつろぐところ」と「ワークスペース」がワンルームになって南と北のベランダに連続して空間が広がっています。北の山側の景色、南の町側の風景を上手に取り込んで室内にいなながら借景を楽しめる贅沢な構成です。特注の浮遊しているような両面ガラスの薪ストーブコーナーからの鳴沢湖越しに見える高崎の街の夜景を想像すると楽しくなります。そして中央の三階への階段を上ると広い洗面台があり、そこからの眺望はさらに広がり、振り向くとガラス張りの浴室が山側の風景に溶け込んでいます。ゆったりした入浴が贅沢な時間を提供してくれそうです。東側のフラットルーフは、将来屋上庭園にしたいそうです。素朴な自然素材を取り入れて、シンプルでありながら自然環境に溶け込んだ、気持ちの良い質の高い現代建築が完成しています。